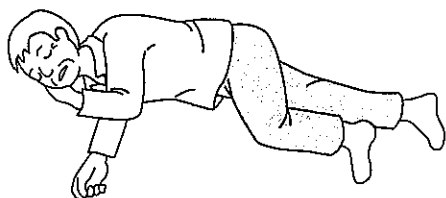


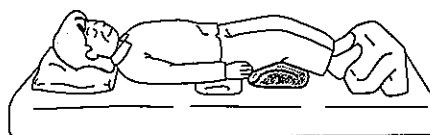
参照されることが多い技法（イラスト）・表の一覧

・ブリストル排便スケール	P16
・回復体位	P21
・意識障害の程度の確認 3-3-9 度方式：JCS	P27
・痙攣の種類 ^{けいれん}	P30
・クーリングの部位	P34
・呼吸苦の際の安楽な体位（ファウラー位、起座位）	P39
・腰痛のある場合の安楽な体位（仰臥位、側臥位）	P61
・下血の色と病気	P81
・止血の方法（鼻血）	P92
・止血の方法（けが）	P104
・三角巾を利用した固定方法（骨折）	P107・108
・背部叩打法、ハイムリック法	P111
・日本中毒情報センター	P115

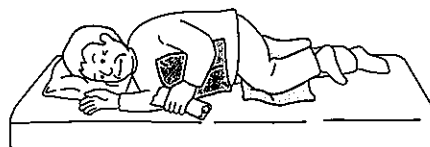
回復体位 (P21)



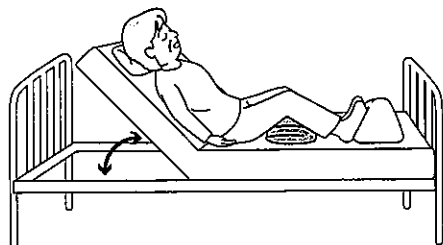
仰臥位 (P61)



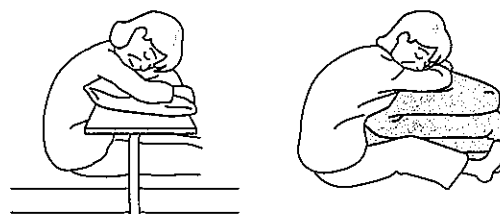
側臥位 (P61)



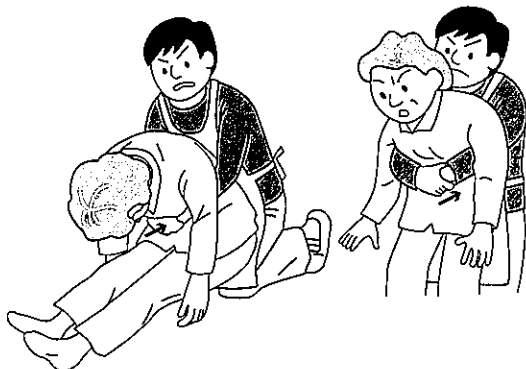
ファウラー位 (P39)



起座位 (P39)



背部叩打法 (P111)



ハイムリック法 (P111)

